

お客様各位

2020年1月10日
パスロジ株式会社

ブラウザの Cookie 取扱いに伴う影響について

皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、弊社の製品をご愛顧いただきましてまことに有難うございます。

インターネット技術の標準化を推進する任意団体である IETF により、iframe を経由する Cookie の取扱いに関する新たな仕様提案がなされました。これに伴い、各社ブラウザの仕様変更が順次実施される見込みですが、本仕様変更による、PassLogic 製品への影響につきましてご案内いたします。

■ 概要

PassLogic には、SSL-VPN 機器へのシングルサインオン連携において、一部の SSL-VPN 機器との連携のために、SSL-VPN 機器が発行する Cookie を、シングルサインオン処理の直前にブラウザにセットする機能を実装しています。

当機能は、iframe を用いて連携先の SSL-VPN 機器が発行する Cookie を取得する仕組みとなっているため、IETF による仕様案が採用されたブラウザでは、シングルサインオン処理に必要な Cookie が取得できなくなり、PassLogic のシングルサインオン処理に失敗する可能性があります。

■ 影響環境

- A) PassLogic エンタープライズ版 v3.0.0 ~ v4.2.0
 - B) SSL-VPN 機器自身が発行する Cookie を、ログイン時に提出要求する製品との連携
- ・上記 A) B) を満たす環境において、IETF による仕様案が採用されたブラウザの利用 (※)

※ 現時点で Google Chrome に採用されることが発表されております。それに伴い、Chromium ベースとなる Microsoft Edge についても以下のスケジュールで実装版リリースが予定されています。

2020年1月 Microsoft Edge (Chromium版)

2020年2月 Google Chrome (バージョン 80)

■ 対応方法

上記の影響環境に該当する場合は、Google Chrome の設定変更により、iframe 経由の Cookie 処理を従来通り許容していただくことで正常にシングルサインオンができるようになります。

設定手順は以下の通りとなります。

- 1) chrome を起動し、chrome://flags にアクセス
(Microsoft Edge の場合は、edge://flags にアクセス)
- 2) Search flags に「samesite」と入力
- 3) SameSite by default cookies の設定を Disabled に変更
- 4) ブラウザ の再起動で設定が反映されます

本件に対する PassLogic 側での恒久的な対応方法については、ソフトウェアバージョンアップでのご提供を予定しております。

以上

【参考情報】

IETF の仕様提案

<https://tools.ietf.org/html/draft-west-cookie-incrementalism-00>

Developers ウェブのプライバシーとセキュリティの強化

<https://developers-jp.googleblog.com/2019/06/blog-post.html>

お問い合わせ先：

パスロジ株式会社

PassLogic 事業部 担当：山口、光野

E-Mail : sales@passlogy.com

TEL : 03-5283-2263

URL : https://www.passlogy.com/